

# 「神のひとり子」

(マタイ3:16)

神のひとり子 救い主よ 私たちの罪のため  
悲しみの道 たどられて 十字架に死なれた

ただひとり 死の力を 打ち砕き

よみがえられた主

ただひとり 天にのぼり 神の右に 栄光のみざに

神のひとり子 救い主よ 今も生きて みわざを

神のひとり子 救い主よ

栄光とわにあれ

160 いと高きところに栄光が

いと高きところに栄光が

神にあるように

地の上に平和が

みこころにかなう人々にあるように

いと高きところに栄光が

神にあるように

地の上に平和が

みこころにかなう人々にあるように

新聖歌123番 「救いの主(ぬし)は」

- 1 救いの主(ぬし)は ハレルヤ  
よみがえりたもう ハレルヤ  
勝ちどき上げてハレルヤ 御名をたたえよハレルヤ
- 2 十字架をしのび ハレルヤ  
死にて死に勝ち ハレルヤ  
生きていのちをハレルヤ 人にぞ賜(たま)うハレルヤ
- 3 主の死によりて ハレルヤ  
救いはなりぬ ハレルヤ  
天(あま)つ使いと ハレルヤ 共にぞ歌わん ハレルヤ

アーメン

## 使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、  
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、  
三日目に死人のうちよりよみがえり、  
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。  
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。  
われは聖霊を信ず。  
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、  
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、  
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

新聖歌127番 「墓の中に」

1 墓の中に いと低く 葬<sub>(ほうむ)</sub>られたり ああわが主

\* 陰府<sub>(よみ)</sub>より帰り 死と悪魔に勝ちし

君こそ勝利の主なれ 君こそ真<sub>(まこと)</sub>の主なれ

ほめよイエスを われらの神を

2 番<sub>(ばん)</sub>し続けし 兵の努力

空<sub>(むな)</sub>しかりき ああわが主

\* (くりかえし)

3 封印<sub>(ふういん)</sub>固<sub>(かた)</sub>き 門<sub>(かど)</sub>破り

出<sub>(い)</sub>で給<sub>(たま)</sub>えり ああわが主

\* (くりかえし)

アーメン

## 主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらの日用(にちよう)の糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

新聖歌63番 父 御子 御霊の

ちち みこ みたまの  
おお みかみに

ときわに たえせず  
みさかえあれ  
みさかえあれ  
アーメン